

事務事業評価資料

施策名	高齢者の自立支援		所管部局課名	高齢社会課						
事業名	但馬長寿の郷事業推進費		担当者電話番号	内線 2943						
事業目的	地域ケアの充実のための研修やセミナーの実施									
事業内容	地域ケアスタッフ中上級者向け専門研修 総合研修			事業開始年度	平成16年度 平成8年度から					
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額		平成21年度当初予算額		平成22年度当初予算額				
	事業費	(0千円) 2,973千円		(0千円) 6,515千円		(0千円) 6,515千円				
	人件費	8,471千円	従事人員 1.0人	25,080千円	従事人員 3.0人	24,244千円 従事人員 2.9人				
	総コスト (+)	11,444千円	従事人員 1.0人	31,595千円	従事人員 3.0人	30,759千円 従事人員 2.9人				
事業の目標	リハビリに関する知識や技術についてPT等が活動から得た知見を提供し資質向上をめざしている			[目標設定理由]介護予防やケアの質向上にリハビリの専門知識や技術が有効である						
目標の達成度を示す指標	指標名	目 標		20年度実績	21年度見込み	22年度目標	達成率(%)			
		目標値	年度				H20	H21	H22	
	県民対象の研修回数	145回	22年度	52回 (220千円)	145回 (218千円)	145回 (212千円)	35.8%	100.0%	100.0%	
評価結果	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進展し地域ケアが重視される中、地域ケアスタッフや地域住民に対して、但馬長寿の郷の専門の人材が知識や技術を伝え、地域ケアの質の向上に努めることは必要である。 ・但馬地域の市町では確保しにくい専門的人材を県で雇用し、但馬地域全体の地域ケア等の質の向上を図っており、県が実施する必要がある。 								
	有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民に対する研修を実施することで、地域ケアの充実が図られている。 								
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・指標1単位あたりのコストはほぼ一定しており、効率的に実施されている。 								
	民間・市町との役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・市町等において確保が困難な専門的人材を県が確保することで但馬地域の福祉の向上を図っており、県による実施が必要である。 								
	受益と負担の適正化	<ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会参加者に対しては、テキスト代、講師料等必要経費について受講料として負担を求めている。 								
実施方針	方向性	新規 廃止			拡充 縮小		継続 凍結(休止)		実施手法の見直し 延長 終期設定	
	実施手法の	市町移譲		民間移譲		民間委託		PFI		負担割合変更 事務改善 その他
説明	県下でも有数の高齢地域における市町や地域ケアスタッフの資質向上を目標としているが、市町等において確保が困難な状況であり、当面の間継続する必要がある。									